
令和7年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和7年2月27日

質問者（質問順）

- 1 久保和弘 委員（公明党）
- 2 越久田記子 委員（立憲党）
- 3 いそべ尚哉 委員（維新会）
- 4 みわ智恵美 委員（共産党）
- 5 白井亮次 委員（自民党）
- 6 鴨志田啓介 委員（自民党）

下水道河川局

局 別 審 査

1 久保和弘委員（公明党）

1 路面下空洞調査について

- (1) これまでの実施内容について伺いたい。
 - (2) 路面下空洞調査で把握できる空洞の状況について伺いたい。
 - (3) 深い位置に埋設された幹線下水道の空洞調査も実施すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 路面下空洞調査の適切な対策を継続的に実施していただきたい。

2 浸水対策について

- (1) 瀬谷区内の工事の進捗状況について伺いたい。
- (要望) 近隣住民の理解のもと、下水道工事を早期に完了させていただきたい。
- (2) 下水道による新たな浸水対策プランに関する市民意見募集結果について伺いたい。
 - (3) 下水道のみならず河川も含め気候変動への対応を推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 流域治水の取組について国や県へ一層働きかけを行うとともに、河川の権限移譲についてもしっかりと進めていただきたい。また、水害を想定した下水道と河川が一体となったBCP訓練にも取り組んでいただきたい。

3 下水道の地震対策について

- (1) 災害拠点病院等の流末枝線管きよの整備状況について伺いたい。
- (2) 災害拠点病院等の流末枝線管きよの耐震化についてスピード感をもって取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 緊急輸送路の下水道施設の耐震化を確実に進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 下水道におけるDXの推進について

- (1) 排水設備計画確認申請の令和6年度の電子申請率について伺いたい。
- (2) メリットを分かりやすくPRするなどの普及啓発を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) デジタル技術を活用した更なる効率化に向けた取組について伺いたい。

5 河川等がけ防災対策事業の推進について

- (1) 事業のねらいについて伺いたい。
- (2) 令和7年度の事業内容について伺いたい。
- (3) 事業の今後の進め方について伺いたい。
- (要望) 確実かつスピード感を持って事業を進めていただきたい。

6 雨水調整池の有効活用について

- (1) 雨水調整池を活用したオフサイトPPA事業の進捗状況について伺いたい。
- (2) 野庭団地第一雨水調整池の上部空間活用の進捗状況について伺いたい。
- (3) 雨水調整池の有効活用に向けた今後の進め方について伺いたい。
- (要望) オフサイトPPA事業などの取組を拡大していただきたい。

7 水辺愛護会への支援拡充について

- (1) 水辺愛護会サポーターの具体的な取組について伺いたい。
- (2) 水辺愛護会サポーター制度の効果について伺いたい。
- (3) 今後の支援拡充の取組について伺いたい。
- (要望) 河川の緑地において、市民協働に加え民間事業者との連携も模索するなど多様な主体と協働しながら引き続き水辺愛護会への支援強化に取り組んでいただきたい。

2 越久田 記 子 委員（立憲党）

1 ハマッコトイレ・マンホールトイレについて

- (1) ハマッコトイレの運用状況について伺いたい。
 - (2) 幅広い世代に知ってもらうための取組について伺いたい。
 - (3) 他局と連携しながらトイレ防災を重点的に進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) マンホールトイレ設置助成制度がより活用されるよう取組を進めていただきたい。

2 土地の有効活用について

- (1) 土地の有効活用の基本的な考え方について伺いたい。

3 水再生センター等の老朽化対策について

- (1) これまでの老朽化対策について伺いたい。
 - (2) 施設更新における地球環境に配慮した取組について伺いたい。
 - (3) 今後の老朽化対策の進め方について伺いたい。
- (要望) 最新の技術を活用しながら、地球環境に配慮した下水道事業を推進していただきたい。

4 多様な機関と連携した下水道の技術開発について

- (1) 下水道資源を活用したスマート農業実証事業の成果について伺いたい。
- (2) 非エネルギー由来の温室効果ガス削減に向けた取組について伺いたい。
- (3) 多様な機関と連携した技術開発を一層推進することが重要と考えるが、見解を伺いたい。

5 郊外部における魅力的な河川水辺環境の創出について

- (1) 新たな視点を踏まえた今後の河川水辺環境の整備の内容について伺いたい。
 - (2) 市民協働による河川環境の保全創出の取組内容について伺いたい。
 - (3) GREEN×EXPO 2027に向けて河川水辺環境整備の取組を活かしていくことが重要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望)市民とともに作り上げた魅力的な河川水辺空間の創出を発信するとともに、未来に引き継がれていく財産として、河川水辺空間の創出を進めていただきたい。

3 いそべ 尚 哉 委 員（維新会）

1 気候変動を踏まえた下水道による浸水対策について

- (1) 横浜駅周辺地区の目標整備水準の考え方について伺いたい。
- (2) 目標整備水準を超える降雨への対応について伺いたい。

2 水防災情報を活用した自助・共助の取組について

- (1) 情報提供開始の経緯について伺いたい。
- (2) これまでの改修内容について伺いたい。
- (3) ウェブページの閲覧件数について伺いたい。
- (4) 更なる利便性向上に向けた取組について伺いたい。

3 土のうステーションの設置推進について

- (1) 土のうステーションの目的及び設置状況について伺いたい。
- (2) 今後の進め方について伺いたい。

4 企業債と財政の健全性について

- (1) 下水道事業における収入確保と支出削減の取組状況について伺いたい。
- (2) 今後の下水道事業の財政運営の考え方について伺いたい。

5 交付金を活用した下水道・河川の取組について

- (1) 国の5か年加速化対策を活用した、防災・減災、国土強靱化の取組状況について伺いたい。
- (2) 交付金を引き続き積極的に活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 みわ 智恵美 委員（共産党）

1 大規模災害を想定したBCP訓練について

- (1) 大規模地震を想定したBCP訓練の目的について伺いたい。
- (2) 今回の訓練における職員の具体的な動きについて伺いたい。
- (3) 訓練を通じて得られた成果と課題について伺いたい。
- (4) 水害を想定したBCPの訓練に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
(要望) 局全体で災害対応力の向上に更に取り組んでいただきたい。
- (5) 市民に安心してもらえるよう訓練実施状況を一層広報すべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 流域治水の取組について

- (1) 浸水被害の実態と原因について伺いたい。
- (2) 日野川における河川事業費の推移のグラフの内容について伺いたい。
- (3) これまでの整備状況と令和7年度の予定について伺いたい。
- (4) 浸水被害が発生した日野川流域の流域治水について伺いたい。
- (5) 市全体の流域治水の取組について伺いたい。
- (6) 日野川の環境整備について伺いたい。

1 令和7年度の下水道河川局の予算案について

- (1) 令和7年度の下水道河川局の予算案に対する所感について伺いたい。
- (2) 今後のアセットマネジメントの進め方について伺いたい。

2 下水道管の維持管理について

- (1) 現在の下水道管の維持管理の考え方について伺いたい。
 - (2) 状態監視型の維持管理の進捗状況について伺いたい。
 - (3) 緊急点検の内容とその結果について伺いたい。
 - (4) 今後の維持管理の進め方について伺いたい。
- (要望) 今回の緊急点検にとどまらず、更なる点検、調査を進めていただきたい。

3 下水道の地震対策について

- (1) 上下水道一体となった重要施設に接続する管路の耐震化状況と今後の予定について伺いたい。
- (2) 地震時における上下水道一体となったソフト対策の取組について伺いたい。
- (3) 横浜F・マリノスと連携したトイレ防災の今後の展開について伺いたい。

4 Well-Being な川づくりについて

- (1) 帷子川の改修状況について伺いたい。
 - (2) 帷子川における河川環境整備の狙いについて伺いたい。
 - (3) 川づくりコーディネーター制度の改正について伺いたい。
 - (4) 「Well-Being な川づくり」という名称に込めた想いについて伺いたい。
- (要望) 市の管理区間外においても川づくりコーディネーター制度の取組が進むよう、国や県にも働きかけをしていただきたい。

5 国際技術協力について

- (1) ハノイ市の水環境課題解決に向けた取組実績について伺いたい。
 - (2) ハノイ市の水環境課題解決に向けた今後の取組について伺いたい。
 - (3) メトロセブにおける技術協力の進捗状況について伺いたい。
 - (4) メトロセブにおける横浜水ビジネス協議会会員企業の案件形成支援の方向性について伺いたい。
 - (5) 今後の下水道事業における国際技術協力の方向性について伺いたい。
- (要望) 日本を代表する技術と経験を活かし、引き続き下水道の国際技術協力に取り組んでいただきたい。

1 河川水辺空間の有効活用について

- (1) 河川水辺空間を有効活用する主な取組について伺いたい。
 - (2) 河川空間の利活用をより一層進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (3) 雨水調整池の有効活用をより一層進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市民のウェルビーイング向上のため、引き続き、河川水辺空間の有効活用を推進していただきたい。

2 デジタル技術を活用した河川等の維持管理について

- (1) ドローンを活用した取組状況について伺いたい。
 - (2) 土砂堆積状況の傾向把握について伺いたい。
 - (3) デジタル技術を活用した維持管理を一層進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今後もデジタル技術の導入を進め、効率的な維持管理に努めるとともに、必要な予算を確実に確保していただきたい。

3 再生リン事業について

- (1) 再生リン回収事業の進捗状況について伺いたい。
- (2) 再生リン回収事業の今後の広報展開について伺いたい。

4 下水道管の再整備について

- (1) 調査付き工事の検証結果と現在の発注状況について伺いたい。
 - (2) 三者会議工事の取組内容について伺いたい。
 - (3) 三者会議工事を導入することにより目指す効果について伺いたい。
- (要望) これまでにない発注方式を積極的に採用することで、老朽化対策のスピードアップを図っていただきたい。

5 下水道による浸水対策について

- (1) 横浜駅周辺における面整備の令和7年度取組について伺いたい。
 - (2) 東高島ポンプ場の概要について伺いたい。
 - (3) 東高島ポンプ場の整備スケジュールについて伺いたい。
 - (4) 浸水リスクの評価方法について伺いたい。
 - (5) 下水道による浸水対策を推進する決意について伺いたい。
- (要望) 事前防災の観点による浸水対策を着実に進めていただきたい。